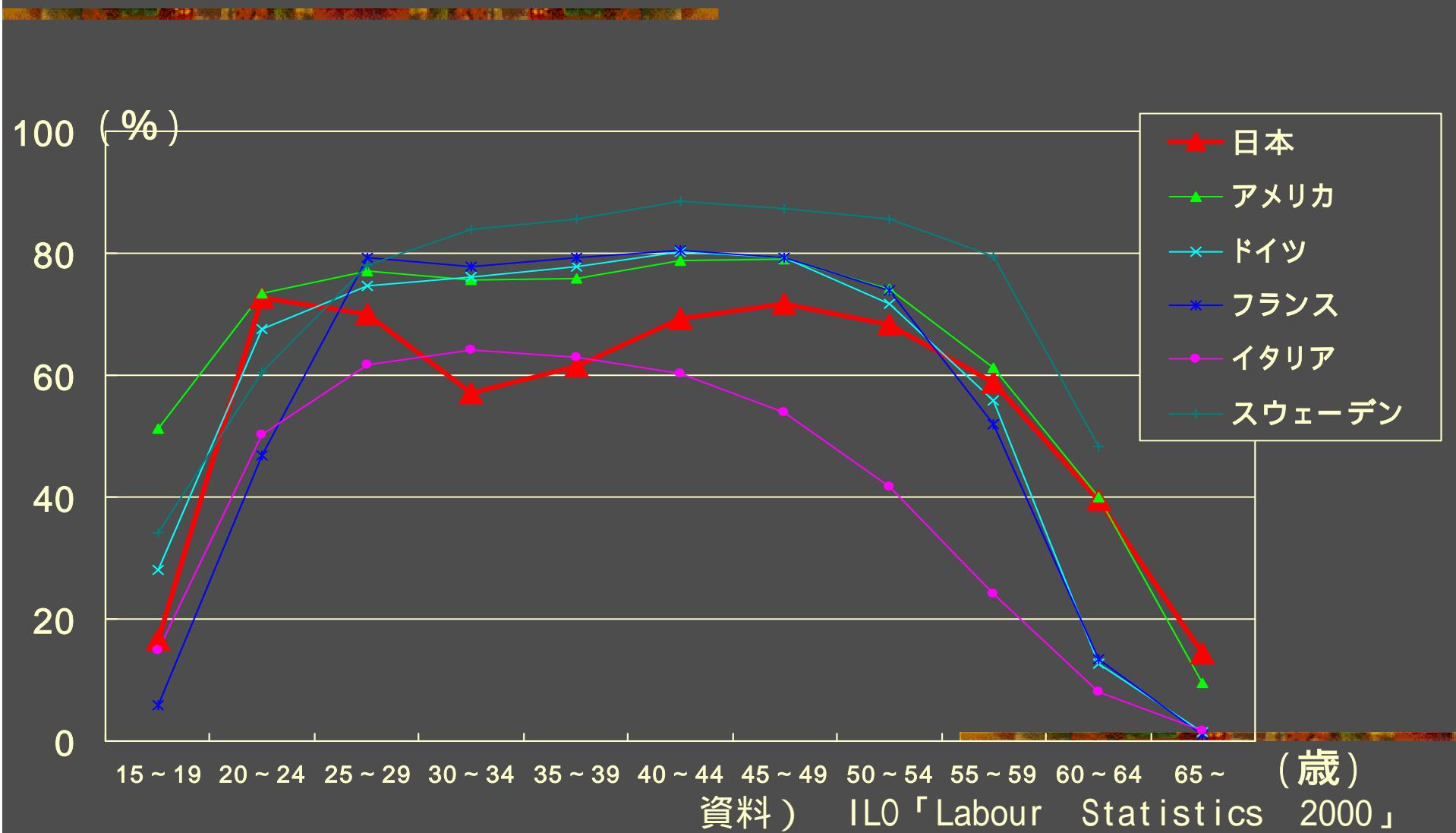


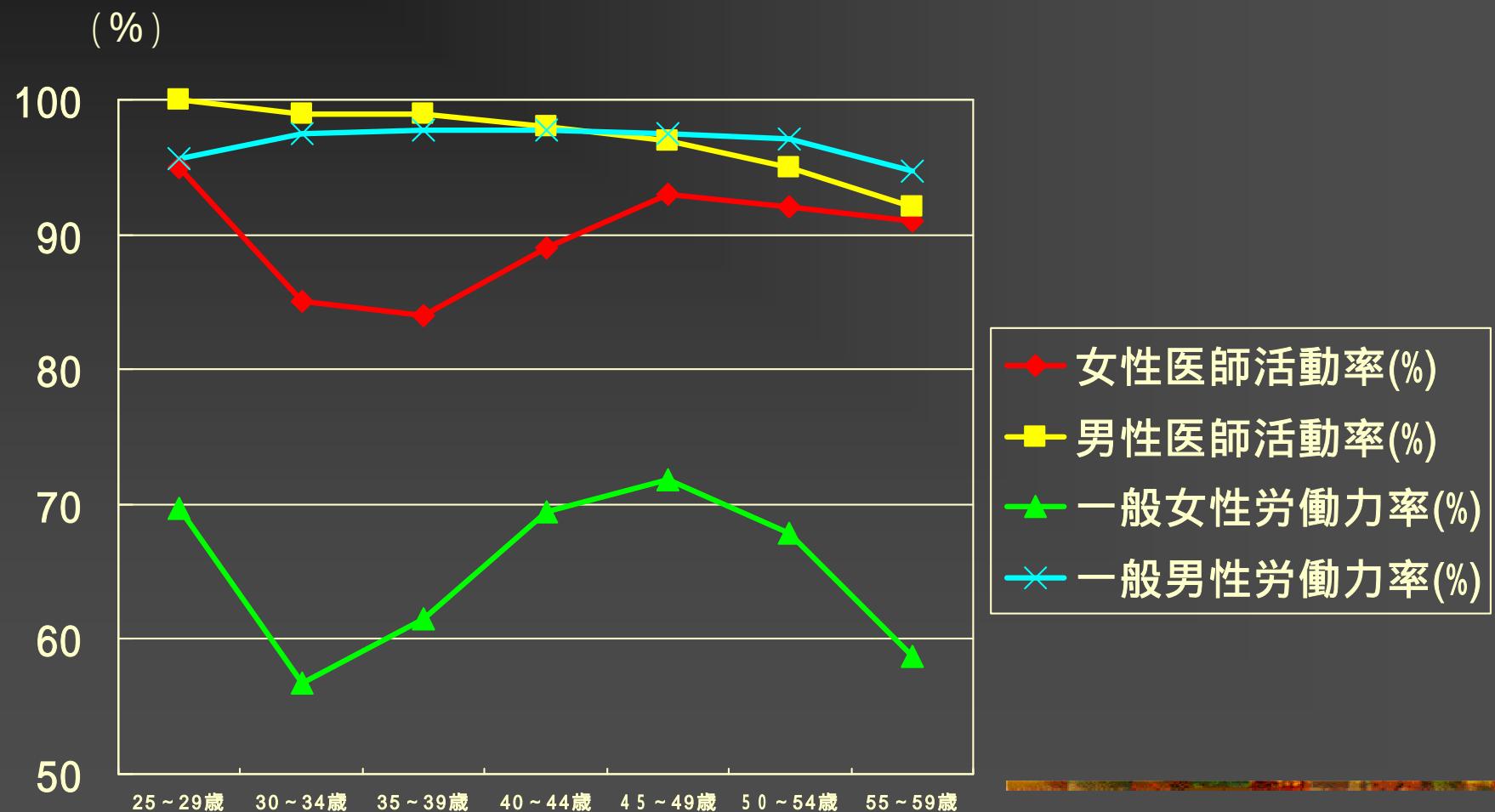
病院長、病院団体への働きかけ

男女共同参画委員会副委員長
中川 やよい

女性の年齢階級別労働力率の国際比較 (2000年)



女性医師の活動率



医師の活動率: 平成10年医師の需給に関する検討会の上位推計より一般労働力率: 1999年「労働力調査」(総務庁統局)

女性医師を巡る問題

- 出産を契機として休業・退職する
- 育児休業を取れずに非常勤・パート職員として過ごす
- 保育施設未整備で子育てを両親・家族に頼る

Work-Life balance維持困難

出産後の休職、退職の割合

- 千葉県医師会調査 16.9%
 - 長野県医師会調査 18.6%
 - 東京都医師会調査 28.9%
-

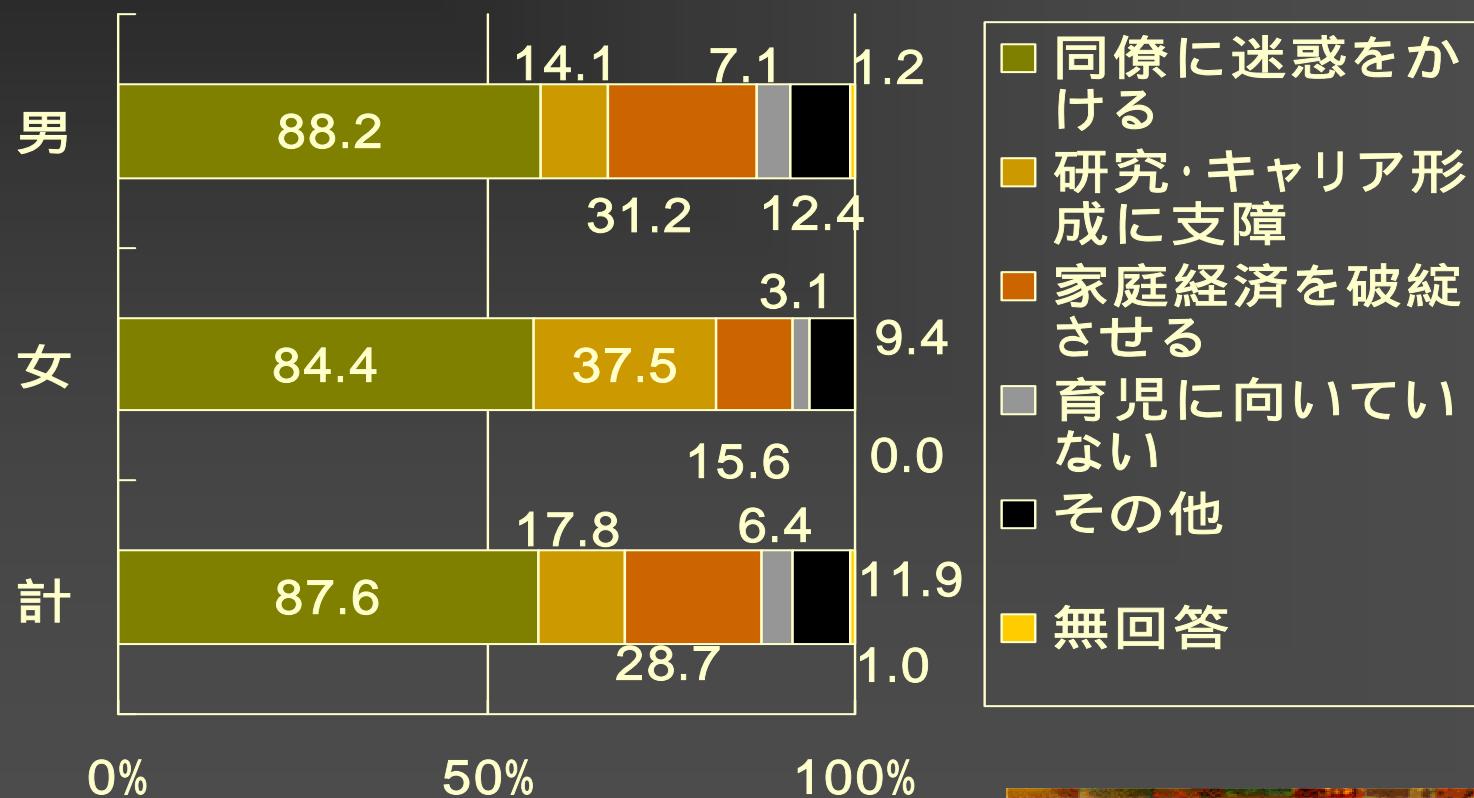
育児休業取得率



・千葉県医師会調査	25%
・長野県医師会調査	25.9%
・鳥取県医師会調査	19.3%
・大阪府医師会調査	12.4%



育児休暇を取れない(取りたくない)理由(複数回答)



女性医師の産休・育休での問題点

- 産前産後休業取得の不徹底
 - 約20%が休業・退職
 - 非常勤者に対する制度不備
 - 徹底取得への整備
- 低い育児休業取得率
 - 周囲の無理解、本人の遠慮、キャリアの中斷
 - 代替医師制度の整備

日本医師会男女共同参画委員会 での取り組み

■ 平成19年1月

「平成18年度女性医師の勤務環境の整備
に関する病院長、病院開設者・管理者等
への講習会」のプログラムのモデルケース
の作成、配布

平成19年3月末までに22府県医師会で開催

今後の取り組み



- 平成19年度改定モデルケースの作成、配布
 - 「女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会」
全国47都道府県での開催
- 



日本医療機能評価機構への働きかけ

男女共同参画委員会副委員長
中川 やよい

日本医療機能評価機構への要望



- 1.ゆとりのある勤務体制
 - 2.子育てしながら勤務できる支援体制
 - 3.休業後の再就業を支援する体制
- 